

春の火災予防運動

3月1日から
3月7日まで

女性防火クラブだより

発行所：岐阜市女性防火
クラブ運営協議会事務局
〒500-8812 岐阜市美江寺町
2丁目9番岐阜市消防本部内
☎058-262-7163
平成31年3月1日号
(通算第40号)

忘れてない？ 平成30年度 サイブにスマホに 全国統一防火標語 火の確認



三月一日から一週間、全国一斉に春の火災予防運動が行われます。この運動は、火災が発生しやすい季節を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図るなどを目的に、毎年実施されるものです。

今年度の全国統一防火標語は『忘れてない？ サイブにスマホに 火の確認』です。火災予防運動期間中には、全国各地で防火に関する様々な行事が行われます。

岐阜市消防本部では岐阜

市危険物安全協会、岐阜市防火協会の協力を得て、火災予防啓発ポスターを作成し、市内の関係機関、主要事業所などに配布して火災予防を呼び掛けます。

平成二十三年六月一日からすべての住宅に義務化となつている住宅用火災警報器の岐阜市における設置率は、現在七割以上となっております。未設置のお宅はすみやかに設置しましょう。

そして、この機会に是非、あなたの大切な家族・財産を守るため、ご家庭でも火災予防について考えてみましょう。



平成三十年 岐阜市火災概要



平成三十年に岐阜市内で発生した火災の総件数は百十二件で、前年の百七件と比べると五件増加しました。

出火原因は「電気関係」が二十一件で最も多く、「放火・放火の疑い」が十七件、「たばこ」が十四件、「たき火」が十件の順となりました。

火災による死者は、前年より三人増加し、五人でした。そのうち四人は住宅火災による死者で、全員六十五歳以上の高齢者でした。

火災による負傷者は、二十二人で前年と比べて八人増加しました。建物火災の件数は六十八件で前年より四件増加しました。うち住宅火災は三十七件であり、建物火災の五割強を占めています。

火災による損害額は、約一億三千二百二十六万九千円で、前年と比べて約七千三百万円損害額が増加となりました。

空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節です。大切な家族や財産を守るためにも、火災を無くして安心・安全な街をつくりましょう。

住宅防火 いのちを守る

7つのポイント

・三つの習慣・四つの対策・

三つの習慣

- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

四つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。

- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

各地区の女性防火クラブから
「長森東女性防火クラブの活動」

長森東女性防火クラブ
会長 小酒井 美加代

長森東女性防火クラブは、役員を含め三十名で活動しています。

クラブの主な行事は、四月の総会、七月の長森東地域夏祭りでのみたらし団子作り、十月の市民運動会での住警器設置促進広報と、長森東地域防災訓練での水消火器を使つての初期消火訓練、また年間を通して、各地区長を中心に街頭消火器の設置確認を行っています。

これらの活動の中で、特に心砕いている行事は、四月の総会です。この総会には、長森東地域の婦人会、日赤奉仕団、女性防火クラブの三団体の方が約百名程参加されます。平成二十三年三月に発生した東日本大震災をきっかけに、参加された皆様に何か学んでいただけたらと、総会を二部構成にし、総会は三十分、研修会を一時間とし、毎回、講師をお招きし有意義な研修を行っています。

また、昨年、自治会連合会が「地域の皆さんが訓練できるよ

うに」と、水消火器を購入してくださいました。そのおかげで、各地区の防災訓練などで、全員が消火器を取り扱えるようになりました。日頃、自宅で消火器を使用する機会が無いので、しっかり訓練ができて良かったです。

これからも、クラブ員の皆様とともに、火災予防に努めて参ります。

寝室・階段（寝室が二階以上の場合）に住宅用火災警報器を必ず設置してね！

十年経ったら電池・機器交換の時期です。維持管理も忘れずに！



岐阜市消防本部
オリジナルキャラクター
住警器くん

「二年間の活動について」

黒野女性防火クラブ
会長 野々村 恵子

黒野女性防火クラブは、役員五名と各自治会二名ずつ、計六十九名で活動しています。

なお年間の行事は、自治会、消防団、水防団、市民消防隊等の皆様のご協力で活動しています。

四月の総会の時には、北消防署黒野分署の指導により心肺蘇生法やAEDの使い方の方の講習を受けました。

また年間を通して、毎月一日か十五日に、消防団のご協力のもと、クラブ員を月ごとに振り分け、地域全体を夜八時から一時間程、消防団車両に乗せていただいで、火災予防広報を実施しています。初めは不安に思われるクラブ員さんも、活動を終わり車両を降りる時には、「やっつてよかった」との声も聞かれ、今後も続けていきたいです。

黒野地域は、平成三十年度の安・安ネットワーク事業の担当地域であり、北消防署とクラブ員の方の協力で、地域の皆様にアンケートをさせていただきま

今後も、自治会、消防団、水防団等の活動に協力し、地域の皆様のお役に立てるよう、火災予防広報や防災訓練の活動をしていきたいと思ひます。



岐阜市女性防火クラブ会長集合写真



岐阜市消防出初式